



経営管理委員会 会長
阿 部 和 孝



理事長
井 関 正 志

皆さまには、平素より私ども J A 愛媛県信連（愛媛県信用農業協同組合連合会）をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、農業金融における県域組織として、また、地域の発展を支援する地域金融機関として安定的経営を続けてまいりました。これもひとえに会員はもとより関係機関、地域の皆さまのご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、我々 J A バンクを取り巻く環境は、少子高齢化による人口減少等の構造的な問題による事業基盤への影響に加え、日銀のマイナス金利政策の長期化や、世界的な潜在成長率の低下等による運用収益率の構造的低下など極めて厳しい状況にあります。

さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、予測できない世界規模の危機に直面し、経済的・社会的活動の制限を受けて厳しい環境が続いております。

こうしたなか、令和3年度は、中期経営計画（令和元年～令和3年度）の最終年度、仕上げの年として、「J A とともに総力を結集し、食と農を通じて、地域の皆さまに一層必要とされる金融機関、J A バンクえひめを目指します。」の中期経営目標の達成に向けて、「安定的収益還元機能の強化」・「J A バンク本部機能の強化」の2つの基本戦略の各施策を着実に実践し、地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。

今後とも、J A とともに総力を結集し、地域の皆さまにより一層必要とされる J A バンクえひめを目指し、役職員一丸となって邁進する所存でございますので、引き続きご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和3年7月